

助成金交付条件

(助成金対象者の遵守事項等)

1. 助成対象者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。
 - (1) 助成対象事業の実施に関する一切の責任は助成対象者が負うこと。
 - (2) 助成金は、助成金の交付決定の内容及びこれに附した条件に従い、助成金から生ずる利息等を含め、全てを助成対象事業のみに使用すること。
 - (3) 助成対象者の基本情報(法人の資格等)に関して変更する場合においては、速やかに独立行政法人国際交流基金(以下「基金」という。)に対して報告し、その指示を受けること。
 - (4) 助成対象事業の内容の変更(基金が軽微と認める変更を除く。)をする場合においては、基金に申請し、その承認を受けること。

なお、上記「軽微と認める変更」に相当すると認められる場合は、以下のとおりとする。

 - ア 助成対象事業の目的達成のために関係の深い事業要素相互間の弾力的な遂行を認める必要がある場合
 - イ 助成対象事業の目的に変更をもたらすものでなく、かつ、助成対象事業者の自由な創意により計画変更を認めることが、より能率的な助成対象事業の目的達成に資するものと考えられる場合
 - ウ 助成対象事業の目的及び事業能率に関係のない事業計画の細部の変更である場合
また、以下に示すような場合は、「軽微な変更」とはみなされないところ、事前に基金に申請し、承認を受けること。
 - ア 主要参加者・協力者の関与に関する変更(人数の変更含む。)
 - イ 事業内容やテーマの変更
 - ウ 事業日程の変更
 - エ 事業形態、プロジェクト方法論に関する変更(例:国際会議、シンポジウム、セミナー、ワークショップ等。一般公開か非公開か等)
 - オ 事業の成果普及に関する変更
 - (5) 助成対象事業に要する経費(助成金に係る部分に限る。)の配分の変更(基金が軽微と認める変更を除く。)をする場合においては、基金に申請し、その承認を受けること。

なお、上記「軽微と認める変更」の基準は、以下の 3 つの条件を満たす場合とする。

 - ア 経費の目的を実質的に変更するものではない場合
 - イ 経費の配分の変更が経費使用の効率化に貢献するものであり、助成目的の達成に何らの支障がないと認められる場合
 - ウ 項目間の相互流用が、各項目において、20%以内である場合
 - (6) 助成対象事業を中止し、又は廃止する場合においては、速やかに基金に対して報告し、その承認を受けること。
 - (7) 助成対象事業が予定の期間内に完了しない場合又はその遂行が困難となった場合においては、速やかに基金に対して申請し、その指示を受けること。
 - (8) 助成対象事業に関連して広報資料、会議資料、印刷物、映像資料等を作成するときは、当該資料に助成対象事業が基金の助成を受けて実施された旨を明記すること。
 - (9) 助成対象事業者は、助成対象事業の成果として出版物、印刷物等を作成した場合は 2 部を基金に提出すること。
 - (10) 前各号に掲げるもののほか、助成金の交付決定の内容及びこれに附した条件並びに別に定める助成金交付要綱及び実施要領を誠実に遵守して助成対象事業の遂行に当たること。
2. 前項第 4 号及び第 5 号の申請を基金が承認する場合において、基金が必要と認めるときは、基金は、助成金の交付決定の内容又はこれに附した条件を変更することができる。

(助成金交付決定の諾否)

3. 助成金の交付を申請した者は、助成金の交付決定の内容及びこれに附された条件を受諾するときは助成金交付決定受諾書を、これを受諾しないときは助成金交付申請取下げ書を、助成金交付決定通知を受領してから 30 日以内に基金に提出しなければならない。

4. 助成金の交付を申請した者が前項に規定する期限までに助成金交付決定受諾書を提出しなかった場合には、当該交付申請を取下げたものとみなすことができる。
5. 前 2 項の規定により申請の取下げがあったときは、当該申請に係る助成金の交付決定はなかったものとみなす。

(事情変更による決定の取消等)

6. 基金は、助成金の交付決定後の事情の変更により特別の必要が生じたときは、助成金の交付決定の全部若しくは一部を取り消し、又はその決定の内容若しくはこれに附した条件を変更することができる。ただし、助成対象事業のうちすでに経過した期間に係る部分については、この限りでない。
7. 基金が前項の規定により助成金の交付決定を取り消すことができる場合は、助成金の交付決定後生じた天災地変その他の事情の変更により、助成対象事業の全部又は一部を継続する必要がなくなった場合に限る。
8. 基金は、第 6 項の規定による助成金の交付決定の取消により特別に必要となったと認められる事務又は事業に対しては、助成金を交付することができる。

(助成金の交付)

9. 助成対象者は、助成金の支払を申請するときは、助成金支払申請書を基金に提出しなければならない。
10. 基金は、前項の規定による申請書を受理したときは、これを審査し、その内容が正当であることを確認した上、助成対象期間開始予定時期の 2 ヶ月以内を目処に助成金を支払うものとする。

(助成対象者の責務)

11. 助成対象者は、助成金が国民から徴収された税金その他の貴重な財源でまかなわれるものであることに留意し、助成金の交付の目的に従って誠実に助成対象事業を行うよう努めなければならない。

(助成対象事業の遂行)

12. 助成対象者は、助成金の交付決定の内容及びこれに附した条件並びにこれに基づく基金の措置に従い、善良な管理者の注意をもって助成対象事業を行わなければならない。助成金の他の用途への使用をしてはならない。

(状況報告)

13. 基金は、助成対象事業の遂行の途中において、必要があると認めるときは、助成対象者から助成対象事業の遂行の状況に関し、報告を求めることができる。

(助成対象事業の遂行等の指示)

14. 基金は、前項の規定により助成対象者が提出する報告等により、その者の助成対象事業が助成金の交付決定の内容又はこれに附した条件に従って遂行されていないと認めるときは、その者に対し、これらに従って当該助成対象事業を遂行すべきことを指示することができる。
15. 基金は、助成対象者が前項の指示に違反したときは、その者に対し、当該助成対象事業の遂行の一時停止を指示することができる。

(実績報告)

16. 助成対象者は、助成対象事業が完了したとき(助成対象事業の廃止の承認を受けたときを含む。)は、助成金交付決定通知書又は支援の詳細に記載された期限までに(又は助成対象事業の廃止の承認を受けたときから 1 ヶ月以内)、基金が指定する様式での実績報告書及び報告書書式で指定する関連資料を基金に提出しなければならない。

(助成金の額の確定等)

17. 基金は、前項に規定する報告を受けた場合においては、報告書等の書類の審査及び必要に応じ

て行う現地調査等により、その成果が助成金の交付決定の内容及びこれに附した条件に適合するものであるかどうかを調査及び査定の上、交付すべき助成金の額を確定し、助成金支払確定書により当該助成対象者に通知するものとする。

(是正のための措置)

18. 基金は、第 16 項の成果の報告を受けた場合において、その成果が助成金の交付決定の内容及びこれに附した条件に適合しないと認めるときは、当該助成対象事業につき、これに適合させるための措置を執るべきことを当該助成対象者に対して指示することができる。
19. 第 16 項の規定は、前項の規定による指示に従って行う助成対象事業について準用する。

(帳簿等の保存)

20. 助成対象者は、助成対象事業に係るすべての収入及び支出については、他の経理と区分し、これを帳簿に記入してその出納を明らかにし、領収書その他証拠書類(助成対象経費のほか、実績報告書の内容が真実であることを証するのに必要な範囲の収入及び支出に関するものを含む。)を常に提示できるように整理し、助成対象事業完了の日の属する年度の翌年度から起算して 5 年間保存しなければならない。

(助成金交付決定の取消)

21. 基金は、助成対象者が次の各号の一に該当する場合には、助成金の交付決定の全部又は一部を取り消すことができる。
 - (1) 助成金を助成対象事業以外の用途に使用した場合
 - (2) 助成金の交付の申請又は助成対象事業の遂行若しくは報告等について不正の事実があった場合
 - (3) 助成対象事業を予定の期間内に遂行する見込みがなくなると認められる場合
 - (4) 助成対象事業が次に掲げる要件に適合しなくなると認められる場合
 - ア 助成金の交付がなければ、事業目的の達成が不可能又は困難であると認められること。
 - イ 事業の計画及び方法が、目的を達成するために適切であり、かつ十分な成果を期待しうるものであること。
 - ウ 事業が、宗教的又は政治的な目的のために利用されるものではないこと。
 - エ 営利活動を含むものではないこと。
 - オ 特定の主義、主張、政策の普及を直接の目的とするものではないこと。
 - (5) 助成対象者が、第 28 項に規定する調査等を正当な理由がなく拒み、妨げ若しくは忌避した場合
 - (6) 助成対象者が、第 14 項、第 15 項及び第 18 項に規定する指示に従わない場合
 - (7) 前各号に掲げるもののほか、助成対象者が助成金の交付決定の内容、これに附した条件、別に定める助成金交付要綱若しくは実施要領又はこれらに基づく基金の措置に違反したと認められる場合
22. 前項の規定は、助成対象事業について交付すべき助成金の額の確定があった後においても適用するものとする。

(助成金の返還)

23. 基金は、助成金の交付の決定を取り消した場合において、すでに助成金が交付されているときは、助成対象事業の当該取消に係る部分に関し、期限を定めて返還させるものとする。
24. 基金は、助成対象者に交付すべき助成金の額を確定した場合において、すでにその額を超える助成金が交付されているときは、期限を定めて、確定額との差額を返還させるものとする。

(加算金及び延滞金)

25. 助成対象者は、第 21 項の規定による措置に関し、助成金の返還を指示されたときは、その指示に係る助成金の受領の日から納付の日までの日数に応じ、当該助成金の額(その一部を納付した場合におけるその後の期間については、既納額を控除した額)につき年 10.95 パーセントの割合で計算した加算金を基金に納付しなければならない。

26. 助成対象者は、助成金の返還を指示され、これを納期日までに納付しなかつたときは、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じ、その未納付額につき年 10.95 パーセントの割合で計算した延滞金を基金に納付しなければならない。

(他の助成金の一時停止等)

27. 基金は、助成対象者が助成金の返還を指示され、当該助成金、加算金又は延滞金の全部又は一部を納付しない場合において、当該助成対象者に対して、他の助成対象事業について交付すべき助成金があるときは、相当の限度においてその交付を一時停止し、又は当該助成金と未納付額とを相殺することができる。

(調査等)

28. 基金は、助成対象事業の適正な遂行を確保するため必要があるときは、助成対象者に報告させ、又は基金の役職員及びその代理人に、その事務所等において帳簿書類その他の物件を調査させ若しくは関係者に質問させることができる。

(助成対象者の解散後の取扱い)

29. 助成対象事業終了後に助成対象者が解散する場合には、助成対象者の代表者は、あらかじめその旨及び助成対象者解散後の代表者の連絡先を基金に報告しなければならない。
30. 助成対象事業終了後に助成対象者が解散した場合において、助成金の交付決定及びこれに附した条件に基づく義務が発生したときは、助成対象者の代表者であった者が誠実に対処しなければならない。

(個人情報の取扱い・情報公開)

31. 基金は、関係法令の定めに従い、助成対象事業に関する個人情報を利用するものとする。
32. 基金は、助成対象者の名称及び助成対象事業の概要(関係者の氏名、役職等、個人情報に該当するものを含む。)を、基金の事業実績、年報、ウェブサイト等において公表することができる。
33. 基金は、助成対象者が第 1 項 9 号及び第 16 項の規定に基づき基金に提出したパンフレット、出版物等成果物及び助成対象者が任意に基金に提出したその他の助成対象事業に係る資料を、基金のライブラリーその他の施設で公開し、一般の利用に供することができる。
34. 基金に対して法令に基づく開示請求がなされた場合には、基金は、関係法令の定めに従い、助成対象者が基金に提出した申請書類、報告書等を開示するものとする。

(専属的合意管轄)

35. 助成金の交付決定の内容及びこれに附した条件に関し、基金と助成対象者の間に紛争が生じ、それを裁判によって解決する場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律の準用等)

36. 助成対象事業が日本国内にて実施される場合又は助成対象事業に付随する業務等が日本国内にて生じた場合においては、助成金の交付決定及びこれに附した条件に定めるもののほか、独立行政法人国際交流基金法(平成 14 年 12 月 6 日法律第 137 号)第 13 条の規定により準用される補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和 30 年 8 月 27 日法律第 179 号)及び同法施行令(昭和 30 年 9 月 26 日政令第 255 号)の定めるところによる。

(準拠法)

37. 助成金の交付の内容及びこれに附した条件は、日本法に準拠し、同法に従い解釈されるものとする。

以上

General Terms and Conditions for a Grant

(The Conditions That the Grantee Shall Fulfill, etc.)

1. A Grantee shall fulfill the conditions mentioned in each of the following subparagraphs:
 - (1) The Grantee shall be fully responsible for the project that received a Grant (hereinafter referred to as “Grant Project”).
 - (2) The Grantee shall use the Grant only for the purpose of the Grant Project, including any interest, etc., accrued from the Grant, in accordance with the substance of the decision to provide the Grant and the conditions attached to such decision.
 - (3) The Grantee shall promptly report to, and seek instructions from, the Japan Foundation (hereinafter referred to as the “Foundation”) if there is a change in the basic information of the Grantee (Corporate status, etc.).
 - (4) The Grantee shall report to, and obtain approval from, the Foundation in the event of any change in the Grant Project (except changes which the Foundation considers minor changes).
 - (a) If required to allow a flexible implementation among project elements that are closely related to the achievement of the objectives of the Grant Project;
 - (b) If a change does not affect any change to the objectives of the Grant Project and is considered to contribute to further efficient achievement of the objectives of the Grant Project by allowing the Grantee to change its plan with its free inventive ideas; and
 - (c) If changes are in details of project plans that are not related to the objectives of the Grant Project and the project efficiency.As the following cases do not fall under the category of “minor changes,” the Grantee must report to the Foundation in advance and obtain its approval.
 - (a) Any change in involvement of the major participating or collaborating organizations/individuals, including any change in the number of those;
 - (b) Any change in the project contents or its theme;
 - (c) Any change in the project schedule;
 - (d) Any change in the form or the methodology of the project (e.g., international conference, symposium, seminar, workshop, etc. / open to the public or closed, etc.); and
 - (e) Any change in the dissemination of project results.
 - (5) The Grantee shall report to, and obtain approval from, the Foundation in the event of any change in the allocation of expenses for the Grant Project (except changes which the Foundation considers “minor changes”).

“Minor changes” must meet the following three conditions:

 - (a) The objective of the expense is not materially changed;
 - (b) The change in expense allocation contributes to the efficiency of the use of the expense and is considered to have no adverse effect on the achievement of the grant objective; and
 - (c) The change in the allocation among the items does not exceed 20% for any given item.
 - (6) The Grantee shall report to, and obtain approval from, the Foundation in the event of discontinuance or cancellation of the Grant Project.
 - (7) The Grantee shall promptly report to, and seek instructions from, the Foundation if it becomes clear that the Grant Project will not be completed within the scheduled period or if it has become difficult to execute the Grant Project.
 - (8) The Grantee shall acknowledge the Foundation’s financial support when the Grantee publicizes the Grant Project.
 - (9) The Grantee shall submit to the Foundation 2 copies of any publications, brochures, etc., which are issued as a result of the Grant Project.
 - (10) In addition to the above conditions, the Grantee shall comply with the substance of the decision to provide the Grant or any of the conditions attached thereto, the Foundation’s Basic Policy and the Enforcement Procedures for Providing Grants upon the execution of the Grant Project, in good faith.
2. When the Foundation approves any change reported to the Foundation by the Grantee in accordance with Paragraph 1-(4) or (5), the Foundation may change the substance of the decision or the conditions attached to the decision, as deemed necessary.

(Acceptance/Declination of Grant)
3. Within 30 days after receiving the Notice of Grant Approval, the applicant for the Grant must submit to the Foundation either an Acceptance of Grant (if the applicant intends to accept the substance of the Notice of Grant Approval and the conditions attached to the approval) or a Non-Acceptance of

Grant (if the applicant is dissatisfied with the substance of the Notice of Grant Approval or the conditions attached to the approval).

4. If the applicant for the Grant does not submit the Acceptance of Grant by the due date set forth in Paragraph 3, the Foundation may deem that the applicant has withdrawn its Application for the Grant.
5. If an Application for Grant is withdrawn as set forth in Paragraphs 3 and 4, the particular decision to provide the Grant shall become null and void.

(Revocation of Decisions Due to Changes in Circumstances)

6. The Foundation may revoke a decision to provide a Grant in whole or in part, or change the substance of the Notice of Grant Approval or the conditions attached to the approval, if it is particularly necessary to do so as a result of changes in circumstances that have occurred after the decision to provide the Grant. However, the foregoing shall not apply to the part of the Grant Project that relates to periods that have already elapsed.
7. The Foundation may revoke the decision to provide a Grant in accordance with Paragraph 6, only when the continuance of the Grant Project has become unnecessary in whole or in part as a result of a natural disaster or other change that has occurred after the decision to provide the Grant.
8. The Foundation may, to the extent that the Foundation deems it necessary, provide a Grant for work or programs that particularly require a Grant as a result of the revocation of the decision to provide a Grant as set forth in Paragraph 6.

(Payment of a Grant)

9. A Grantee must submit a Request for Payment of a Grant to the Foundation when requesting the payment of a Grant.
10. Upon receipt of the Request set forth in Paragraph 9, the Foundation shall pay the Grant after examining the Request and confirming that the content of the Request is appropriate, about two months before the Grant Project is planned to start.

(Duty of Grantees)

11. Upon the execution of the Grant Project, the Grantee shall note that the Grant is from taxes collected from Japanese citizens or other valuable revenue sources and shall strive to perform the Grant Project in good faith in accordance with the purpose of the provision of the Grant.

(Execution of a Grant Project)

12. The Grantee shall carry out the Grant Project with the standard of care of a competent manager, in accordance with the substance of the Notice of Grant Approval and the conditions attached to such approval, and the measures taken by the Foundation pursuant to them. The Grantee shall not use the Grant for any purpose other than for the Grant Project.

(Report on the Status of a Grant Project)

13. The Foundation may request the Grantee to report on the status of a Grant Project at any time during the execution of the Grant Project, as deemed necessary.

(Instructions on Execution and Other Matters Related to a Grant Project)

14. If, based on any report, etc., submitted by the Grantee in accordance with Paragraph 13, the Foundation recognizes that the Grantee is not executing the Grant Project according to the substance of the Notice of Grant Approval or any conditions attached to the approval, the Foundation may instruct the Grantee that the Grant Project should be executed according to the Notice of Grant Approval or the attached conditions.
15. In the event that the Grantee breaches the instructions set forth in Paragraph 14, the Foundation may instruct the Grantee to temporarily suspend the execution of the Grant Project.

(Report on the Results)

16. Upon completion of a Grant Project (including the case where abandonment of a Grant Project is approved), the Grantee shall, no later than the date indicated in the Notice of Grant Approval or in the Details of Support attached thereto (or within 1 month from the receipt of permission to abandon the project), submit a final report with the related materials defined in the report forms to the Foundation.

(Determination, etc., of the Amount of a Grant)

17. Upon receipt of a report submitted by the Grantee in accordance with Paragraph 16, the Foundation shall examine the relevant written report and other documents and conduct on-the-spot inspections,

etc., as necessary to investigate whether or not the results of the Grant Project conform to the substance of the Notice of Grant Approval and the conditions attached thereto. If the Grant Project is found to conform to the foregoing, the Foundation shall finalize the amount of the Grant to be provided and notify the Grantee of such amount.

(Corrective Steps)

18. In the event that the results of a completed or abandoned Grant Project reported to the Foundation are found not to conform to the substance of the Notice of Grant Approval and the conditions attached thereto, the Foundation may order the Grantee to take steps to ensure that the Grant Project conforms to the foregoing.
19. Paragraph 16 shall apply to the Grant Project carried out in accordance with the instructions set forth in Paragraph 18.

(Maintenance of Account Book, etc.)

20. The Grantee shall distinguish all revenues and expenditures relating to the Grant Project from other accountings, and enter such revenues and expenditures into account books and clearly specify the incomings and outgoings thereof. The Grantee shall duly organize receipts and other documentary proof including those relating to all revenues and expenditures necessary to prove that the substance of the report on the results is true, as well as those relating to expenses for which the Grant has been provided, so that they may be presented at any time, and keep them for a period of 5 years counting from the fiscal year immediately following the fiscal year in which the Grant Project is completed.

(Revocation of the Decision to Provide a Grant)

21. The Foundation may revoke a decision to provide a Grant in whole or in part if any one of the following events occurs in relation to the Grantee:
 - (1) The Grantee used the grant money for other purposes than the Grant Project;
 - (2) The Grantee gave false information or otherwise acted unfairly in making the Application for the Grant, or in carrying out the Grant Project, or in reporting;
 - (3) It is recognized that there is no chance of the Grantee's execution of the Grant Project within the period that was determined in advance;
 - (4) It is recognized that the Grant Project no longer conforms to the following requirements:
 - (a) It is recognized by the Foundation that it is either impossible or difficult for the Grant Project to achieve its objectives without the provision of the Grant;
 - (b) The plan and the method of the Grant Project are appropriate to achieve the objectives of the Grant Project, and sufficient results can be expected from the Grant Project; and
 - (c) The Grant Project shall not be used for any religious or political purposes.
 - (d) The Grant Project shall not include profit making activities.
 - (e) The Grant Project shall not directly support specific doctrines or claims.
 - (5) The Grantee refused, hindered, or circumvented the inspection, etc., set forth in Paragraph 28 without reasonable cause;
 - (6) The Grantee failed to comply with the instructions set forth in Paragraphs 14, 15, and 18; or
 - (7) The Grantee is recognized to have otherwise breached the substance of the decision to provide the Grant, any of the conditions attached thereto, the Foundation's Basic Policy and the Enforcement Procedures for Providing Grants, or the measures taken by the Foundation pursuant to them.
22. Paragraph 21 shall apply even after the amount of the Grant to be provided is finalized.

(Return of the Grant)

23. In the event that a decision to provide a grant (in whole or in part) has been revoked, the Foundation shall set a due date and order the return of the Grant (or any portion thereof) that has already been provided.
24. In the event that the Grant Project has been completed and the amount of the Grant to be provided to a Grantee has been finalized, and if the amount of the Grant already remitted by the Foundation exceeds the amount finalized after the completion of the Grant, the Foundation shall set a due date and order the return of any amount exceeding the finalized amount of the Grant.

(Additional Charges and Late Payment Charges)

25. If the Grantee is ordered to return the Grant due to any measure taken under Paragraph 21, the Grantee must pay the Foundation an additional charge that shall be calculated at an annual rate of 10.95% of the Grant from the date of receipt of the Grant that the Grantee is ordered to return until the date of repayment of such Grant (or if any part of such Grant is repaid, the additional charge calculated at said annual rate with regard to the outstanding amount remaining after the deduction of any returned

amount for the period from the repayment of the returned amount until the full repayment of the Grant).

26. If the Grantee, who has been ordered to return the Grant, fails to return such Grant by the due date, the Grantee must pay the Foundation a late payment charge, which shall be calculated at an annual rate of 10.95% of the outstanding amount of the Grant from the date immediately following the due date of repayment of the Grant.

(Suspension, etc., of Other Grants)

27. If the Grantee, who has been ordered to return a Grant, fails to repay the Grant, or any additional charge or late payment charge related thereto in whole or in part, and if any other Grant is to be provided to the same Grantee for any other Grant Project, the Foundation may temporarily suspend the provision of such other Grant for a reasonable period, or set off the amount of such other Grant against any outstanding amount of the original Grant.

(Inspections, etc.)

28. The Foundation may request the Grantee to submit a report, or have an officer, employee or other representative of the Foundation examine the account books and other items at the office, etc., of the Grantee, or ask questions of the parties concerned at any time if it is deemed necessary for ensuring the proper execution of the Grant Project.

(Dissolution, etc., of the Grantee)

29. If the Grantee is dissolved, wound up, or shut down upon the completion of the Grant Project, the representative of the Grantee shall inform so in advance and provide the contact information of himself/herself after the dissolution of the Grantee.
30. If the Grantee is dissolved, wound up, or shut down upon completion of the Grant Project, the representative of the Grantee shall perform in good faith the Grantee's obligation based on the substance of the decision to provide the Grant or any of the conditions attached hereto.

(Handling of Personal Information and the Disclosure of Information)

31. The Foundation may use personal information about the Grant Project in accordance with relevant laws.
32. The Foundation may make public the name of the Grantee and other details of the Grant Project, including but not limited to personal information such as names, occupations and positions of persons involved in the Grant Project, in the Foundation's annual reports, website and other public relations materials.
33. The Foundation may make public any publications, brochures, or public-relations materials submitted to the Foundation by the Grantee in accordance with Paragraph 1-(9) or 16, or voluntarily, in the Foundation's libraries and other facilities, and put the materials to public use.
34. When the Foundation receives a request for information based on relevant laws, the Foundation discloses application forms, reports and other materials submitted by the Grantee in accordance with relevant laws.

(Jurisdiction)

35. Any controversy or claim arising out of or relating to the decision to provide the Grant or the conditions attached thereto, or the breach thereof, shall be submitted to the exclusive jurisdiction of the Tokyo District Court of Japan.

(Application of the Act on Regulation of Execution of the Budget with regard to Subsidy)

36. When the Grant Project is carried out in Japan or any work related to the Grant Project arises in Japan, the Act on Regulation of Execution of the Budget with regard to Subsidy (Act No. 179 of August 27, 1955) and the Order for Enforcement of the same (Cabinet Order No. 255 of September 26, 1955), which shall be applied mutatis mutandis under Article 13 of the Law of the Japan Foundation Independent Administrative Institution (Law No. 137 of December 6, 2002), as well as the decision to provide the Grant and the conditions attached to such decision, apply to the provision of the Grant.

(Governing Law)

37. The decision to provide the Grant or the conditions attached thereto shall be governed by and construed and enforced in all respects in accordance with the laws of Japan.